

埼玉県作業療法士会 広報誌



彩り

春号

2026年度



- 広報部サポーター一体験談
- 出張！活動瓦版
- 広報誌「彩り」の軌跡

No.23



— 作業療法に関わる全ての人たちの魅力を伝える情報誌 —

広報部学生サポーター体験談

元学生サポーター 田村

大学の先生に実際の作業療法士に関わる良い機会となると紹介され、学生サポーターとなりました。大学3年から2年間活動を行い、他ではできない貴重な経験ができたので、紹介したいと思います。

会議への参加

- ・ 広報誌『彩り』作成のための会議（6回/年）、広報部会議（6回/年）



- ・ どのような内容が知りたいか、記事の表現はわかりやすいかなど、作業療法学生の視点からの意見を求められます。
- ・ 私は言葉で表現するのが苦手ですが、私のつたない意見でもしっかりくみ取ってもらえました。
- ・ 自分の意見が反映されるのはとてもやりがいがあります。

記事作成・校正

- ・ 広報誌『彩り』の編集後記や学生企画記事など依頼された記事の文章を書きます。
- ・ 彩り会議やLINE上に上がる記事を見て、誤字脱字の有無の確認、表現やデザインについての意見を伝えます。



- ・ 私は文章を書くのが苦手でしたが、書いた文章をLINEに挙げて意見をもらえるので、形にすることができました。
- ・ デザインなどの知識がなくても、率直に感想を伝えたり、誤字脱字を見つけたりすることで役に立つことができたと思います。



学生サポーター、取材現場に参加！

今年度より、養成校の学生が広報部で活動しています！
今回、特集企画の取材と一緒に参加してくれました。
実際に現場に立ち会った感想を聞いてみたいと思います♪

2022年冬号より

Quality of Campus Life

～作業療法学生に聞いてみた～

埼玉県作業療法士会では、県内の養成校の学生さんが『広報部学生サポーター』として広報部で活動し作業療法の魅力を伝えています。そんな広報部学生サポーターさんにリアルな学生生活についてインタビューしてみました！

【今回の質問内容】

- ① 作業療法士になろうと思ったきっかけは？
また、作業療法士の魅力や好きなところは？
- ② 大学で、作業療法科目の好きな授業、
楽しい・面白いと感じた授業は？



2023年冬号より

取材

・3回/年を目安に広報部員とともにZOOMや実際に対面して行います。



・学会で賞を受賞した方にZOOMで話を聞きました。普段聞くことができない話を聞いて、とても有意義な時間でした。
・認知症の方のご家族様と実際に対面し、話を聞くことができた学生サポーターもいました。



昨年9月、第56回日本作業療法学会が京都で開催されました。「持続可能な社会を創る作業療法」をテーマに全国の作業療法士が集いました。埼玉県の作業療法士も多く参加し、活躍を誇りました。今回はその中で口述発表・ポスター発表で受賞された埼玉県の作業療法士を取材しました。



スペシャルセッション 最優秀演題賞 受賞
野村 健太 さん
目白大学 保健医療学部作業療法学科 専任講師

2022年冬号より



2024年秋号より

その他

・イラストが得意なら広報誌にのせるイラストを描いたり、記事やチラシ、広報部に関連するポスターの作成等、自分の特技を生かした活動も行えます。



2023年冬号より



2024年春号より

活動に参加して、作業療法についてより深く知ることができたと思います。活動を通して作業療法士の先輩と関わったことは、実習でも役立ちました。学生サポーターとしての活動があると、忙しくなるのではないかとの不安もありましたが、勉強や実習、予定があるときなどは会議や活動自体をお休みすることもできるので、大学生活を優先しつつ、無理なく活動できました。

今後もっと埼玉県のOTとOT学生さんが繋がれる広報誌になるように、県士会活動や研修会情報をOT学生さんにお伝えしていきます。

もし学生サポーターに興味があれば、右のQRコードからご応募ください。



サポーター募集
フォーム



広報誌『彩り』HP

悩みも世代もごちゃまぜで解決!?

今夜はみんなで語らNight!開催

【今夜はみんなで語らNight!南部ブロック世代別相談会】

2025年12月16日大宮ソニックシティにて、今夜はみんなで語らNight!世代別相談会を開催しました。参加者は19名と少なめだったのですが、その分深い話や、込み入った話もできたように思いました。

新人チーム(~6年目まで)とベテランチーム(7年目以上)に分かれ、最初から最後までグループディスカッション(悩み相談会)を行いましたが、終始盛り上がっていて、90分では足りず、まだまだ話足りなかった印象でした。

アンケートはなんと全員が・・・



2026.1.20掲載

続きはこちらから→



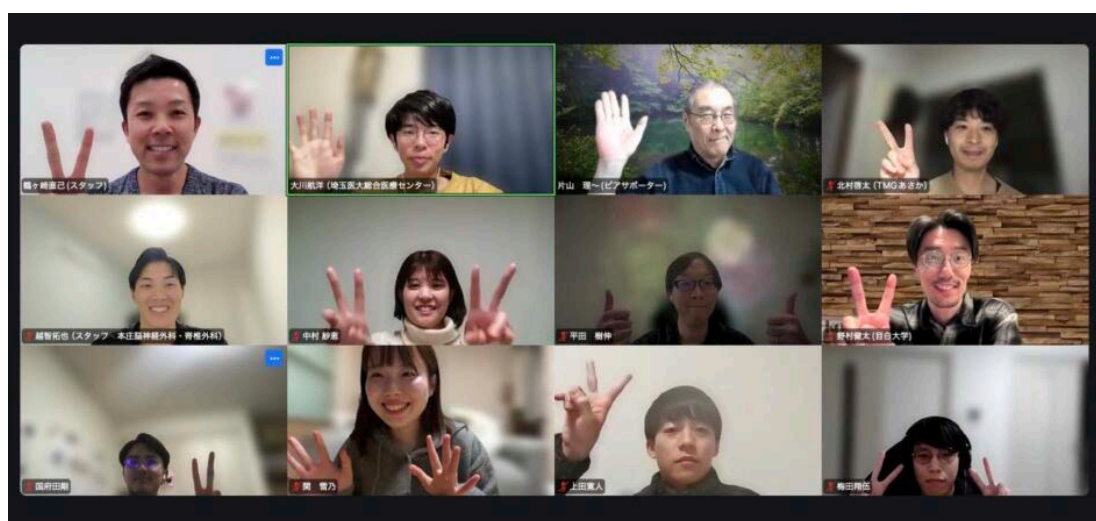
出張!

活動瓦版

第二版

埼玉県作業療法士会では、ホームページに県内の作業療法士の活動内容や研修会レポートを『活動瓦版』というページで掲載しています!今回、広報誌『彩り』に『活動瓦版』の一部を掲載することになりました。気になる文章の続きは是非ともホームページをご覧ください。

当事者が講師、ピアサポートについて学びました!



2025年11月20日、地域包括ケア推進部主催のナイトセミナー「当事者同士の支え合い～ピアサポートってなに?～」を開催し、28名にご参加いただきました。

講師の片山さまより、ご自身のリカバリーストーリーをご講演いただきました。「回復」と「リカバリー(生きやすい暮らし方へのプロセス)」の違いや、WRAP®(元気回復行動プラン)の活用など、当事者の視点からの貴重なお話がありました。

また、ピアサポートの概要、ピアサポートの有効性(心理的・体験的サポート)について解説いただきました。ピアサポーターは、強み(ストレングス)に焦点を当て、対等な立場で傾聴し、相手を尊重することの重要性を・・・

続きはこちらから→

2026.1.20掲載



彩り

5年間の軌跡



おかげさまで『埼玉県作業療法士会広報誌 彩り』は
発行5周年を迎えることができました
 ＊今回は各コーナーをご紹介します＊



ねえきて
 作業療法実録

県内で働く作業療法士が
 就中体験したこと・
 感じたことをありのままに
 記載しているコーナー

あなたのお仕事机
 見せてください!
 vol.1

『ねえきて』の別コーナー!
 作業療法士が普段働く現場を
 写真とともに紹介!

私の声
 作業療法体験談

作業療法を経験する
 患者さん・利用者さんの
 リアルな声を届けるコー
 ナー

Quality of Campus Life
 作業療法学生に聞いてみる

県内の作業療法士の養成校に通う学生さんに
 インタビューした内容を紹介します

Quality of Campus Life
 作業療法学生企画

県内に勤務する作業療法士に養成校の学生さん
 が質問するコーナー

埼玉県作業療法士会とどんな関係? **おしえて!! SAOT**

東西南北ブロック特集
教えて県士会!!
 埼玉県作業療法士会とどんな関係?

県内で働く作業療法士が
 職場以外で活動している
 埼玉県作業療法士会の部
 局やブロック活動の様子
 を紹介しているコーナー

OTギャラリー
 皆さんの作品展

作業療法を経験する
 患者さん・利用者さんが
 作成した作品を紹介する
 コーナー

活動瓦版

作業療法士や学生さん対象の研修会の
 様子や職場以外で活動している様子を
 紹介するコーナー
 ※埼玉県作業療法士会ホームページ
 『活動瓦版』ページの転載

＊バックナンバーはこちらから



Follow me!!

オススメ!

チェック
してね!

公式 SNS

やっています

研修会情報やブロック活動など最新情報をいち早く発信します!



@ot_saitama



@sai_otCE



埼玉県作業療法士会



埼玉県作業療法士会 ホームページ